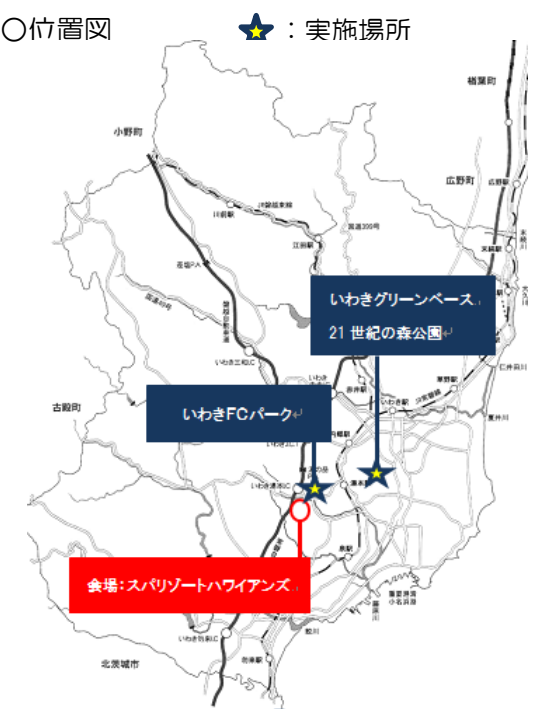


○地元プログラム提案調書

交流型提案

提 案 名	C-2 スポーツを通じた子どもたちとの交流		○位置図 
テ ー マ	④ 人的交流		
対 象	配偶者のみ		
実 施 場 所	いわきFCグラウンド、 いわきグリーンベース 21世紀の森公園		
会場からの 移動手段	車		
会場からの 所要時間	いわきFCパーク：片道5分 21世紀の森公園：片道10分		
提 案 趣 旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市内初の地域密着型プロスポーツチームを目指すいわきFCのホームタウンとして、地域全体でチームを支え応援する体制づくりや、スポーツによる人・まちづくりを目指す本市の取組を示すことで、各国のスポーツ振興、まちづくりの参考と一助とする。</li> <li>●肥満は島嶼国が長年抱えている問題の一つであることから、スポーツ少年団等による子供たちのスポーツ活動を視察し、子どもと一緒に簡単な運動をすることにより、子どもの頃からスポーツに親しみ運動習慣をつけることが将来の肥満予防や肥満対策につながることを理解していただく。</li> <li>●また、島嶼国の一部（サモア、フィジー、トンガなど）で盛んなラグビーを通じ、2020年東京オリンピックに向け、共同議長国であるサモアのホストタウンとなっている本市の取組等も併せて国内外にアピールすることで、本市が東京オリンピックにかける思いを訴える。</li> </ul>		
期待できる 効 果	島 嶼 国	スポーツや体を動かすことが肥満対策に繋がること、ひいては、自らの健康は自らで確保するという意識の醸成を図る。	
	被 災 地	子どもたちが各国関係者と触れ合いを通し、国際理解の更なる促進を図ることができる。	
備 考	高校生をはじめとした子ども達が最大限関わられるよう関係機関・団体と調整を図る。		





いわきグリーンベース（外観）



いわきグリーンベース（内観）



21世紀の森公園



いわきFCパーク



ホストタウン交流事業「駐日サモア独立国大使による学校訪問」の様子（平成29年10月）



（公財）日本財団パラリンピックサポートセンター主催事業「あすチャレ！スクール」の様子